

外国史Ⅱ

科目ナンバリング HSG-102
【Ⅲ】 選択 2単位

石川 敬史

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、近代以降の日本にとって最もつきあいの古い国家であるアメリカ合衆国の歴史を概観します。高校までの世界史の授業では、アメリカ史を学ぶ機会は少ないですが、日本の大学全般を眺めても、アメリカ史を学ぶ機会は多くはありません。この授業では歴代大統領の系譜を通して、アメリカ史を通史で学びます。

アメリカ合衆国が成立した歴史的経緯を知り、その建国の理念が、アメリカ合衆国の内政的事情と外交的立場の変化によって、どのように展開してきたのかを学修します。(※大学での学びを「学修」といいます)。2020年は、アメリカ合衆国の大統領選挙の年です。この機会にアメリカ合衆国の歴代大統領とその時代を概観しておきましょう。

前期にあたる外国史Ⅱでは、南北戦争後から現代までのアメリカ合衆国の歴史を射程とします。

2. 授業の到達目標

アメリカ合衆国に関する情報は、メディアを通じて日々大量に目にしますが、この授業を通して、それらの情報を読み解く透徹した歴史感覚を修養します。

3. 成績評価の方法および基準

二回の小レポートによる評価20%

対面授業最終日の14週目に行う試験内試験による評価80%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は特に指定せず、授業毎にレジュメ・資料を配布します。

参考文献

斎藤眞・古矢旬 『アメリカ政治外交史〔第二版〕』（2012年） 東京大学出版会

5. 準備学修の内容

毎回の講義で、参考文献を紹介するので該当箇所を通読しておいてください。

前の講義で配布したレジュメ・資料の内容を確認しておいてください。

6. その他履修上の注意事項

大学で初めて学ぶことが多いので、復習に重点を置いた学修に取り組んでください。

質問は随時受け付けますので、積極的な姿勢で授業に臨んでください。

第14週目に授業内試験を行い、第15週目はLMSによる総括授業です。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | ガイダンス
1. 南北戦争後のアメリカ合衆国の概観
2. この講義の狙いと意義、単位認定方針についての解説 |
| 【第2回】 | 再建期のアメリカ合衆国
1. 第17代大統領アンドリュー・ジョンソン
2. 第18代大統領ユリシーズ・グラント |
| 【第3回】 | 金びか時代のアメリカ合衆国
1. 第19代大統領ラザフォード・ヘイズ
2. 第20代大統領ジェームズ・ガーフィールド
3. 第21代大統領チェスター・A・アーサー
4. 第22代大統領グロバー・クリーブランド
5. 第23代大統領ベンジャミン・ハリソン
6. 第24代大統領クロバー・クリーブランド
7. 第25代大統領ウィリアム・マッキンリー |
| 【第4回】 | 革新主義の時代
1. 第26代大統領セオドア・ローズヴェルト
2. 第27代大統領ウィリアム・タフト
3. 第28代大統領ウッドロー・ウィルソン |
| 【第5回】 | アメリカの外交思想
1. ローズベルトの「棍棒外交」
2. タフトの「ドル外交」
3. ウィルソンの「宣教師外交」と第一次大戦のアメリカ |
| 【第6回】 | 第一次世界大戦後のアメリカ合衆国と世界恐慌への道
1. 第29代大統領ウォーレン・ハーディング
2. 第30代大統領カルヴィン・クーリッジ
3. 第31代大統領ハーヴァート・フーヴァー |
| 【第7回】 | ニューディール政策と第二次世界大戦(1)
1. 第32代大統領フランクリン・ローズヴェルト
2. ニューディール政策とは何か
3. 第二次ニューディールとローズベルト連合 |
| 【第8回】 | ニューディール政策と第二次世界大戦(2)
1. ローズベルト政権の対外政策
2. 第二次世界大戦 |
| 【第9回】 | 冷戦とアメリカ合衆国
1. 第33代大統領ハリー・トルーマン
2. 第34代大統領ドワイト・D・アイゼンハワー |
| 【第10回】 | 1960年代のアメリカ合衆国：公民権運動と「偉大な社会」
1. 第35代大統領ジョン・F・ケネディ
2. 第36代大統領リンドン・ジョンソン
3. 第37代大統領リチャード・ニクソン |

- 【第11回】 保守主義の台頭と冷戦の終焉(1)
1. 第38代大統領ジェラルド・R・フォード
2. 第39代大統領ジミー・カーター
- 【第12回】 保守主義の台頭と冷戦の終焉(2)
3. 第40代大統領ロナルド・レーガン
4. 第41代大統領ジョージ・H・W・ブッシュ
5. 第42代大統領ビル・クリントン
- 【第13回】 21世紀のアメリカ合衆国
1. 第43代大統領ジョージ・W・ブッシュ
2. 第44代大統領バラク・オバマ
3. 第45代大統領ドナルド・トランプ
- 【第14回】 授業内試験(60分)
- 【第15回】 LMSによる総括講義